

「令和5年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構契約監視委員会（第2回）」
議事概要

I 開催日

令和5年8月3日（木）

II 場所

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 14階会議室 21～22

III 出席委員（敬称略）

中村 洋（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 教授）

伊藤 憲二（森・濱田松本法律事務所 弁護士）

鈴木 裕子（東陽監査法人 シニアパートナー 公認会計士）

◎寺林 努（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事）

○矢野 奈保子（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事（非常勤））

※ ◎は委員長、○は委員長代理

IV 議題

(1) 審議事項案件

- ① 令和5年9月から10月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）に係る事前点検について
- ② 令和5年4月から5月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について
 - I：随意契約等における価格交渉状況
 - II：一者応札・応募となった案件の次回改善策
 - III：低落札率案件について

(2) その他

V 議事内容

- (1) ① 令和5年9月から10月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）に係る事前点検について
- ② 令和5年4月から5月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について
- I：随意契約等における価格交渉状況
 - II：一者応札・応募となった案件の次回改善策
 - III：低落札率案件について

標記について審議及び報告が行われた。主な概要は以下の通り。

委員からの主な質問・意見及び当機構の回答	
質問・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・今後、不落後に価格交渉を行う場合は、交渉の場に事業実施部など契約当事者以外の第三者を交えるなど、透明性確保を検討してほしい。 ・今後は、利用者の要望をしっかりと吸い上げて、求められる要件を明確にし、要件定義すること。 ・既存のネットワークや機材の定期点検保守を、導入業者以外が行うことが一般的に難しい場合は、今後、価格交渉を行うとともに、機材導入時に保守契約も含めた複数年契約を検討してほしい。 ・見積書や入札金額に大きな差異があるので、こういった場合は見積時の認識や要件定義に問題がないか、今後はしっかり確認するようにしてほしい。また、仕様内容が不明確であることにより価格差が生じることがないように、仕様書の作成段階から留意してほしい。併せて、契約締結後の業務進捗フォローもお願いする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・了解した。 ・了解した。 ・了解した。 ・了解した。

(2) その他

令和5年9月～11月調達予定案件一覧表（最低価格落札方式）についての報告が行われた。

以上